

平成27年度 年間指導計画

教科・科目	外国語 コミュニケーション英語 I	学年	1	教科書	教育出版 New ONE WORLD Communication I
		単位数	4	副教材	数研出版 ラーナーズ高校英語 東京書籍 DATA BASE 3000

学習目標	1. 積極的に言語活動を行い、コミュニケーションを図ろうとすることができる。 2. 聞いたり読んだりして、情報や考えなどを的確に理解することができる。 3. 話したり書いたりして、情報や考えなどを適切に伝えることができる。 4. 言語や運用についての知識を身につけ、背景にある文化を理解することができる。
------	-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

学習方法	○ 授業における課題に対して自ら考え、また周りの生徒と共同で考える活動を行う。 ○ 授業においては英語の文章を読んだり、話したりする活動を求める。 ○ ノート提出や課題提出などを課す。
------	----------------------------------------------------------------------------------------------------

学習評価	評価の観点		科目の評価の観点の趣旨		
	a	コミュニケーションへの関心・意欲・態度	コミュニケーションに関心を持ち、積極的に言語活動を行い、コミュニケーションを図ろうとする。		
	b	外国語表現の能力	英語で話したり、書いたりして、情報や考えなどを適切に伝えている。		
	c	外国語理解の能力	英語を聞いたり読んだりして情報や考えなどを的確に理解している。		
	d	言語や文化についての知識・理解	英語やその運用についての知識を身につけているとともに言語の背景にある文化などを理解している。		

学期	内容のまとめ	単元(題材)	学習内容	評価の観点				単元(題材)の評価規準	評価方法		
				a	b	c	d				
1	事物に関する紹介や対話などを聞いて情報や考えなどを理解したり、概要や要点を捉えたりする。	Lesson1 English as a Global Language 世界の中の英語	基本的な文構造① (S+V,S+V+C,S+V+O)/時制(現在形と過去形)/to不定詞 自分自身のことについて発表する	○	○	○	○	a.「聞くこと」の言語活動に積極的に取り組んでいる。 c.英語を聞いて、情報や考えなどを理解したり、概要や要点を捉えたりすることができる。 d.英語の仕組みや使われていることばの意味や働きなどを理解しているとともに、言語の背景にある文化を理解している。	・確認テスト ・観察 ・提出物 ・中間テスト		
		Lesson2 Bread Culture in Japan 日本独自のパン文化とは	比較表現①(比較級, as～as...)/受身/基本的な文構造②(S+V+O+O,S+V+O+C) 食べ物・飲み物を比較表現を用いて発表する	○	○	○	○				
	説明や物語などを読んで情報や考えなどを理解したり、内容や要点を捉えたりする。また、聞き手に伝わるように音読する。	Lesson3 Why Do Cats Purr? ネコの生態の秘密	動名詞/S+V+O(=that節)/分詞の形容詞としての用法 動名詞を使いどんなペットが欲しいか述べる	○	○	○	○			a.「読むこと」の言語活動に積極的に取り組んでいる。 b.聞き手に伝わるように英語で音読することができる。 c.英語を読んで、情報や考えなどを理解したり、概要や要点を捉えたりすることができる。 d.英語の仕組みや使われていることばの意味や働きなどを理解しているとともに、言語の背景にある文化を理解している。	・確認テスト ・観察 ・提出物 ・期末テスト
		Lesson4 The Power of Anime 世界に広がる日本のアニメ文化	現在完了/過去完了/比較表現②(最上級) お気に入りのアニメについて会話する	○	○	○	○				
2	聞いたり読んだりしたこと、学んだことや経験したことに基づき、情報や考えなどについて話し合ったり意見の交換をしたりする。	Lesson5 Projects with a Difference ひと味違ったプロジェクトあれこれ	It is ～ (for...)+ to不定詞/関係代名詞who(主格)/S+V+C(=that節) 有名人についての文章を作り紹介する	○	○	○	○	a.「話すこと」「書くこと」の言語活動に積極的に取り組んでいる。 b.情報や考えなどについて英語で話し合ったり、意見の交換をしたりすることができる。さらに、英語で簡潔に書くことができる。 d.英語の仕組みや使われていることばの意味や働きなどを理解しているとともに、世界の歴史や文化について理解している。	・確認テスト ・観察 ・提出物 ・中間テスト		
		Lesson6 We Are the World 世代を超えて歌われるチャリティーソング	関係代名詞which,that(主格)/S+V+O+ to不定詞/S+V(+O)+O(=疑問詞節) 学校で習う教科について話し、紹介する	○	○	○	○				
	聞いたり読んだりしたこと、学んだことや経験したことに基づき、情報や考えなどについて簡潔に書く。	Lesson7 How to Cure a Cold 風邪の治し方に見る人々の知恵	関係代名詞whom,which,that(目的格)/S+V(+O)+O(=howなど+ to) 風邪をひいたときの表現を使って会話する	○	○	○	○			・確認テスト ・観察 ・提出物 ・期末テスト	
		Lesson8 The Ninth Symphony in December 「第九」交響曲と日本人	S+V+O+C(=現在分詞)/関係副詞where/関係副詞when/関係副詞why,how 歴史上の様々な事柄について述べる	○	○	○	○				
3	聞いたり読んだりしたこと、学んだことや経験したことに基づき、情報や考えなどについて話し合ったり意見の交換をしたりする。	Lesson9 The Fosbury Flop 走り高跳びに革命を起こした男	現在完了進行形/分詞構文(現在分詞)/関係代名詞what 好きなスポーツに関する説明をする	○	○	○	○	a.「話すこと」「読むこと」の言語活動に積極的に取り組んでいる。 c.情報や考えなどについて英語で話し合ったり、意見の交換をしたりすることができる。さらに、英語で簡潔に書くことができる。 d.英語の仕組みや使われていることばの意味や働きなどを理解しているとともに、世界の歴史や平和への活動について理解している。	・確認テスト ・観察 ・提出物 ・学年末テスト		
		Lesson10 Let's Change Our Way of Thinking 世界を見る視点をかえてみよう	S+V+O+O(=that節)/仮定法過去/see+ to不定詞/It is ～ that...(形式主語) 世界の人口を100人に縮めたデータを見て意見を発表する	○	○	○	○				

平成27 (2015) 年度 年間指導計画

教科・科目	外国語 ・コミュニケーション 英語Ⅱ	学年	2年	教科書	桐原書店「WORLD TREK English CommunicationⅡ」
		単位数	4単位	副教材	ピアソン桐原「総合英語 Forest」 東京書籍「フェアリット英単語・熟語コーパス3000」

学習目標	日常的な話題について、聞いたことや読んだことを理解し、情報や考えなどを英語で話したり書いたりして伝える基礎的な能力を養うとともに、積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度を育てる。
------	----------------------------------------------------------------------------------------------

学習方法	英語を聞いて、情報や話し手の意向などを理解したり、概要や要点をとらえたりする。 英語を読んで、情報や書き手の意向などを理解したり、概要や要点をとらえたりする。 聞いたり読んだりして得た情報や自分の考えなどについて、話し合ったり意見の交換をしたりする。 聞いたり読んだりして得た情報や自分の考えなどについて、整理して書く。
------	---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

学習評価	評価の観点		科目の評価の観点の趣旨	
	a	コミュニケーションへの関心・意欲・態度	コミュニケーションに関心を持ち、積極的に言語活動を行い、コミュニケーションを図ろうとする。	
b	外国語表現の能力	英語で話したり、書いたりして、情報や考えなどを適切に伝えている。		
c	外国語理解の能力	英語を聞いたり読んだりして情報や考えなどを的確に理解している。		
d	言語や文化についての知識・理解	英語やその運用についての知識を身につけているとともに言語の背景にある文化などを理解している。		

学期	内容のまとめ	単元(題材)	学習内容	評価の観点				単元(題材)の評価規準	評価方法		
				a	b	c	d				
1	説明や物語などを読んで情報や考えなどを理解したり、内容や要点を捉えたりする。また、聞き手に伝わるように音読する。	Lesson 1 川島永嗣選手からのメッセージ<夢>	S+V+O(=it)+C+to 不定詞(形式目的語)	○		○	○	a.「読むこと」の言語活動に積極的に取り組んでいる。 b.聞き手に伝わるように英語で音読することができる。 c.英語を読んで、情報や考えなどを理解したり、概要や要点を捉えたりすることができる。 d.英語の仕組みや使われていることばの意味や働きなどを理解しているとともに、言語の背景にある文化を理解している。	・小テスト ・観察 ・提出物 ・中間テスト		
			S+V(=知覚動詞)+O+C(=動詞の原形) S+V+O+C(=過去分詞)	○	○	○	○				
		Lesson 2 相談相手は恋物語のヒロイン!?<心理・手紙>	現在完了進行形 / 現在完了の受け身	○		○	○				
			不定詞の完了形(to have + 過去分詞)	○	○		○				
1	事物に関する紹介や対話などを聞いて情報や考えなどを理解したり、概要や要点を捉えたりする。	Lesson 3 ベントという観点からのイヌとネコの比較<生物・科学>	It is ~ whether節 / with + 名詞 + 補語(付帯状況)	○		○	○	a.「聞くこと」の言語活動に積極的に取り組んでいる。 b.英語を聞いて、情報や考えなどを理解したり、概要や要点を捉えたりすることができる。 d.英語の仕組みや使われていることばの意味や働きなどを理解しているとともに、言語の背景にある文化を理解している。	・小テスト ・観察 ・提出物 ・期末テスト		
			動詞 + 完了形	○	○		○				
		Lesson 4 さまざまな「もし~だったら...」という疑問に答える<科学>	wish + 仮定法 / 仮定法過去完了	○		○	○				
			if節を使わない仮定表現	○	○		○				
2	聞いたり読んだりしたこと、学んだことや経験したことに基づき、情報や考えなどについて話し合ったり意見の交換をしたりする。	Lesson 5 革新的なアイデアの誕生を解き明かす<地域問題・創造力>	S+V(=be動詞)+C(=that/whyなどで始まる節)	○		○	○	a.「話すこと」「書くこと」の言語活動に積極的に取り組んでいる。 b.情報や考えなどについて英語で話し合ったり、意見の交換をしたりすることができる。さらに、英語で簡潔に書くことができる。 c.英語を読んで、情報や考えなどを理解したり、概要や要点を捉えたりすることができる。 d.英語の仕組みや使われていることばの意味や働きなどを理解しているとともに、日本の文化や世界の自然について理解している。	・小テスト ・観察 ・提出物 ・中間テスト		
			関係副詞 why 関係代名詞 ~ + 前置詞	○	○		○				
		Lesson 6 日本のポップカルチャーにみる新しい国際交流の形<日本文化・国際交流>	強調構文 / 挿入	○		○	○				
			seem + to不定詞	○	○		○				
	2	聞いたり読んだりしたこと、学んだことや経験したことに基づき、情報や考えなどについて簡潔に書く。	Lesson 7 ハロウィーンのシンボルや風習の起源を探る<文化・風習>	the + 形容詞[分詞]	○		○			○	・小テスト ・観察 ・提出物 ・期末テスト
				関係副詞 when wherever/whenever/however	○	○				○	
Lesson 8 ロボット開発に懸ける情熱—古田貴之さんの生き方<夢・科学技術>	関係代名詞・関係副詞の非制限用法	○		○	○						
	whatever/whichever/whoever	○	○		○						
3	聞いたり読んだりしたこと、学んだことや経験したことに基づき、情報や考えなどについて話し合ったり意見の交換をしたりする。	Lesson 9 エネルギー問題に1人で立ち向かった少年の話<教育・エネルギー>	動詞の強調	○		○	○	a.「話すこと」「読むこと」の言語活動に積極的に取り組んでいる。 c.情報や考えなどについて英語で話し合ったり、意見の交換をしたりすることができる。さらに、英語で簡潔に書くことができる。 d.英語の仕組みや使われていることばの意味や働きなどを理解しているとともに、アフリカや北極について理解している。	・小テスト ・観察 ・提出物 ・学年末テスト		
			倒置・省略	○	○		○				
		Lesson 10 橋づくりに精魂を傾けた家族の物語<歴史・夢>	割合を表す表現 / 比較級を使った倍数の表現	○		○	○				
			no less than + 数詞 / no more than + 数詞	○	○		○				

平成27 (2015) 年度 年間指導計画

教科・科目	外国語 コミュニケーション 英語Ⅲ	学年	3年	教科書	東京書籍「Power On Communication English III」
		単位数	4単位	副教材	ピアノ桐原「総合英語 Forest」 東京書籍「フェイスリット英単語熟語コーパス3000」

学習目標
 日常的な話題について、聞いたことや読んだことを理解し、情報や考えなどを英語で話したり書いたりして伝える基礎的な能力を養うとともに、積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度を育てる。

学習方法
 英語を聞いて、情報や話し手の意向などを理解したり、概要や要点をとらえたりする。
 英語を読んで、情報や書き手の意向などを理解したり、概要や要点をとらえたりする。
 聞いたり読んだりして得た情報や自分の考えなどについて、話し合ったり意見の交換をしたりする。
 聞いたり読んだりして得た情報や自分の考えなどについて、整理して書く。

学習評価	評価の観点		科目の評価の観点の趣旨
	a	コミュニケーションへの 関心・意欲・態度	
b	外国語表現の能力		英語で話したり、書いたりして、情報や考えなどを適切に伝えている。
c	外国語理解の能力		英語を聞いたり読んだりして情報や考えなどを的確に理解している。
d	言語や文化についての 知識・理解		英語やその運用についての知識を身につけているとともに言語の背景にある文化などを理解している。

学期	内容のまとめ	単元(題材)	学習内容	評価の観点				単元(題材)の評価規準	評価方法
				a	b	c	d		
1	説明や物語などを 読んで情報や考え などを理解したり、 内容や要点を捉え たりする。また、聞き 手に伝わるように音 読する。	Pre-Lesson Reading Skill 1	パラグラフと話題文	○		○		a.「読むこと」の言語活動に積極的に取り組んでいる。 b.聞き手に伝わるように英語で音読することができる。 c.英語を読んで、情報や考えなどを理解したり、概要や 要点を捉えたりすることができる。 d.英語の仕組みや使われていることばの意味や働きなど を理解しているとともに、言語の背景にある文化を理解し ている。	・確認テスト ・観察 ・提出物 ・中間テスト
		Pre-Lesson Reading Skill 2	文章の構成	○		○			
	Pre-Lesson Reading Skill 3	文を修飾する表現	○	○		○			
	Pre-Lesson Reading Skill 4	ディスコースマー カー	○	○		○			
	Pre-Lesson Reading Skill 5	未知語の意味の推 測	○	○		○			
2	聞いたり読んだりし たこと、学んだことや 経験したことに基 づき、情報や考えな どについて話し合っ たり意見の交換をし たりする。	Lesson 1 The History of English Tea 入試問題にチャレンジ	指示代名詞と形式 主語 英国人の飲茶習慣	○		○		a.「話すこと」「書くこと」の言語活動に積極的に取り組 んでいる。 b.情報や考えなどについて英語で話し合ったり、意 見の交換をしたりすることができる。さらに、英語で 簡潔に書くことができる。 c.英語を読んで、情報や考えなどを理解したり、概 要や要点を捉えたりすることができる。 d.英語の仕組みや使われていることばの意味や働 きなどを理解しているとともに、日本の文化や世界 の自然について理解している。	・確認テスト ・観察 ・提出物 ・中間テスト
		Lesson 2 The Work of "Zoo Dentists" 入試問題にチャレンジ	形式目的語 動物園の歯科医	○		○			
	Lesson 3 Ecotourism: What to Do and Where to Go 入試問題にチャレンジ	準動詞の用法 エコツーリズム 自然と環境への配慮	○	○		○			
	Lesson 4 The 10,000-Hour Rule 入試問題にチャレンジ	関係詞の用法 トップになるには、1万以 上の練習時間が必要	○	○		○			
	Lesson 5 Making Contact: The First Four Minutes of an Encounter 入試問題にチャレンジ	無生物主語・ 分詞構文 コミュニケーションは 最初の4分で決まる。	○		○	○			
3	聞いたり読んだりし たこと、学んだことや 経験したことに基 づき、情報や考えな どについて話し合っ たり意見の交換をし たりする。	Lesson 6 The Mysterious World of Sleep 入試問題にチャレンジ	比較・関係代名詞 の非制限的用法 眼球振動による、REM睡 眠とnon-REM睡眠	○		○		a.「話すこと」「読むこと」の言語活動に積極的に取り組 んでいる。 b.情報や考えなどについて英語で話し合ったり、意見 の交換をしたりすることができる。さらに、英語で簡潔に書 くことができる。 c.英語の仕組みや使われていることばの意味や働きなど を理解しているとともに、アフリカや北極について理解し ている。	・確認テスト ・観察 ・提出物 ・学年末テ スト
		Lesson 7 The Last Lecture: Messages from Randy Pausch 入試問題にチャレンジ	仮定法の用法 最初のペンギンになれ ランディ・パウシュの伝 言	○	○		○		

平成27 (2015) 年度 年間指導計画

教科・科目	外国語・英語表現	学年	3年	教科書	大修館書店「Departure English Expression I」
		単位数	2単位	副教材	

学習目標
 日常的な話題について、聞いたことや読んだことを表現し、情報や考えなどを英語で話したり書いたりして伝える基礎的な能力を養うとともに、積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度を育てる。

学習方法
 英語を話したり聞いたりして、コミュニケーションの概要や要点をとらえたりする。
 英語を読んで、情報や書き手の意向などを理解し、自分の英語で概要や要点をとらえたりする。
 「話す」「聞く」「読む」などで得た情報や、自分の考えなどについて、英語で意見の交換する。
 聞いたり読んだりして得た情報や自分の考えなどについて、整理して書く。

学習評価	評価の観点		科目の評価の観点の趣旨
	a	コミュニケーションへの関心・意欲・態度	コミュニケーションに関心を持ち、積極的に言語活動を行い、コミュニケーションを図ろうとする。
b	外国語表現の能力	英語で話したり、書いたりして、情報や考えなどを適切に伝えている。	
c			
d	言語や文化についての知識・理解	英語やその運用についての知識を身につけているとともに言語の背景にある文化などを理解している。	

学期	内容のまとめ	単元(題材)	学習内容	評価の観点				単元(題材)の評価規準	評価方法
				a	b	c	d		
1	説明や物語などを読んで情報や考えなどを理解したり、内容を要点を捉えたりする。また、聞き手に伝わるように音読する。 事物に関する紹介や対話などを聞いて情報や考えなどを理解したり、概要や要点を捉えたりする。	Lesson 1 Our School Year	文型SV、SVC、SVO	○	○	○	○	a.「話す・聞く」の言語活動に積極的に取り組んでいる。 b.聞き手に伝わるように英語で音読することができる。 c.英語を読んで、情報や考えなどを理解したり、概要や要点を捉えたりすることができる。 d.英語の仕組みや使われていることばの意味や働きなどを理解しているとともに、言語の背景にある文化を理解している。	<ul style="list-style-type: none"> 確認テスト 観察 提出物 中間テスト
		Lesson 2 My Friends	文型SVOO、SVOC	○	○	○	○	a.「話す・聞く」の言語活動に積極的に取り組んでいる。 b.英語を聞いて、情報や考えなどを理解したり、概要や要点を捉えたりすることができる。 c.英語の仕組みや使われていることばの意味や働きなどを理解しているとともに、言語の背景にある文化を理解している。 d.「いのちの尊厳」について考えさせる。	
		Lesson 3 My Hometown	現在形、過去形、現在[過去]進行形	○	○	○	○		
		Lesson 4 Movies Are Fun	現在完了形、現在完了進行形、過去完了形	○	○	○	○		
		Lesson 5 Japanese Manners and Customs	未来を表す表現	○	○	○	○		
		Lesson 6 Save the Earth	助動詞 I・II	○	○	○	○		
		Lesson 7 Food and Health		○	○	○	○		
2	聞いたり読んだりしたこと、学んだことや経験したことに基づき、情報や考えなどについて話し合い、意見の交換をする。	Lesson 8 Where Would You Like to Travel?	受動態	○	○	○	○	a.「話す」「聞く」「書く」の言語活動に積極的に取り組んでいる。 b.情報や考えなどについて英語で話し合ったり、意見の交換をしたりすることができる。さらに、英語で簡潔に書くことができる。 c.英語を読んで、情報や考えなどを理解したり、概要や要点を捉えたりすることができる。 d.英語の仕組みや使われていることばの意味や働きなどを理解しているとともに、情報社会の功罪について理解している。	<ul style="list-style-type: none"> 確認テスト 観察 提出物 中間テスト 確認テスト 観察 提出物 期末テスト
		Lesson 9 Getting Along Well	不定詞 I・II	○	○	○	○		
		Lesson 10 Living in the Information Age		○	○	○	○		
		Lesson 11 Did You Get My Message?	動名詞	○	○	○	○		
		Lesson 12 What Sport Do You Like Best?	分詞	○	○	○	○		
		Lesson 13 Increasing or Decreasing?	比較	○	○	○	○		
		Lesson 14 Personal Admire	関係代名詞	○	○	○	○		
3	聞いたり読んだりしたこと、学んだことや経験したことに基づき、情報や考えなどについて簡潔に書く。	Lesson 15 Find Out More about the World	関係副詞	○	○	○	○	a.「話す」「聞く」「読む」「書く」の言語活動に積極的に取り組んでいる。 b.情報や考えなどについて英語で話し合ったり、意見の交換をしたりすることができる。さらに、英語で簡潔に書くことができる。 c.英語の仕組みや使われていることばの意味や働きなどを理解しているとともに、人口問題やスポーツや尊敬する理由について理解している。	<ul style="list-style-type: none"> 確認テスト 観察 提出物 学年末テスト
		Lesson 16 Exploreing Life and the Universe	名詞節	○	○	○	○		
		Lesson 17 When Different Cultures Meet	副詞節	○	○	○	○		
		Lesson 18 Speak with the World	分詞構文 仮定法過去	○	○	○	○		
		Lesson 19 Japanese History	仮定法過去完了	○	○	○	○		
Lesson 20 This Is Our Traditional Culture	itの用法	○	○	○	○				

平成27 (2015) 年度 年間指導計画

教科・科目	外国語 ・英語構文理解	学年	3年	教科書	
		単位数	2単位	副教材	第一学習社 「able English grammar Lessons27」

学習目標	英語の構文知識の基礎的な確認を行い、構文の知識と適切に関連づけて英文を理解し、構文・文法などを実際に使えるようにする。										
学習方法	<ul style="list-style-type: none"> ○ 授業における課題に対して、自ら考える活動を行います。 ○ 授業においては英語専用の提出ノート・補助プリント等を利用します。 ○ 家庭学習における課題を定期的に提出してもらいます。最後まであきらめずに取り組みましょう。 										
学習評価	<table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <th style="width: 20%;">評価の観点</th> <th>科目の評価の観点の趣旨</th> </tr> <tr> <td>a 関心・意欲・態度</td> <td>自ら進んで英文を読み、問題を解きながら内容を理解しようとしているか。予習・復習をしているか。</td> </tr> <tr> <td>b 表現の能力</td> <td>声を出して内容を考えながら音読できるか。構文の知識と関連づけて、日本語を英語に、英語を日本語に自分の言葉でなおせるか。</td> </tr> <tr> <td>c 理解の能力</td> <td>英文の大意を把握しているか。構文・文法の要点を理解しているか。単語・イディオムを理解しているか。</td> </tr> <tr> <td>d 知識・理解</td> <td>学んだ分野の内容・構文・表現・単語・熟語が身についているか。</td> </tr> </table>	評価の観点	科目の評価の観点の趣旨	a 関心・意欲・態度	自ら進んで英文を読み、問題を解きながら内容を理解しようとしているか。予習・復習をしているか。	b 表現の能力	声を出して内容を考えながら音読できるか。構文の知識と関連づけて、日本語を英語に、英語を日本語に自分の言葉でなおせるか。	c 理解の能力	英文の大意を把握しているか。構文・文法の要点を理解しているか。単語・イディオムを理解しているか。	d 知識・理解	学んだ分野の内容・構文・表現・単語・熟語が身についているか。
	評価の観点	科目の評価の観点の趣旨									
	a 関心・意欲・態度	自ら進んで英文を読み、問題を解きながら内容を理解しようとしているか。予習・復習をしているか。									
	b 表現の能力	声を出して内容を考えながら音読できるか。構文の知識と関連づけて、日本語を英語に、英語を日本語に自分の言葉でなおせるか。									
	c 理解の能力	英文の大意を把握しているか。構文・文法の要点を理解しているか。単語・イディオムを理解しているか。									
d 知識・理解	学んだ分野の内容・構文・表現・単語・熟語が身についているか。										

学期	内容のまとめ	単元(題材)	学習内容	評価の観点				単元(題材)の評価規準	評価方法
				a	b	c	d		
1	Lesson1～15	文型(I)	SV, SVC, SVO	○		○		SV,SVC,SVOの文型について理解できたか	<ul style="list-style-type: none"> ・確認テスト ・観察 ・提出物 ・中間テスト
		文型(II)	SVOO, SVOC	○		○		SVOO, SVOCの文型について理解できたか	
		時制	現在形、過去形、未来形、完了形	○		○		それぞれの時制の違い、また日本語との違いについて理解できたか	
		助動詞	助動詞		○		○	助動詞について理解できたか	
		受動態	受動態		○		○	受動態について理解できたか	
		不定詞	用法 重要表現	○		○		不定詞について理解できたか	
2	Lesson16～25	動名詞	動名詞	○		○		動名詞について理解できたか	<ul style="list-style-type: none"> ・確認テスト ・観察 ・提出物
		分詞	分詞		○		○	分詞の限定用法や分詞構文について理解できたか	
		比較	比較	○		○		比較について、また日本語との違い等を理解できたか	
		関係詞	関係代名詞 関係副詞		○		○	関係代名詞、関係副詞、名詞の修飾の方法における日本語との違いを理解できたか	
3	Optional Lesson	仮定法	仮定法過去 仮定法過去完了	○		○		仮定法過去・仮定法過去完了について理解できたか	<ul style="list-style-type: none"> ・確認テスト ・観察 ・提出物
		話法、否定、強調・倒置・省略、無生物主語・名詞構文	話法、否定、強調・倒置・省略、無生物主語・名詞構文		○		○	話法、否定、強調・倒置・省略、無生物主語・名詞構文について理解できたか	

平成27(2015)年度 年間指導計画

教科・科目	外国語 ・英語語法理解	学年	3年	教科書	桐原書店「トランスファー英語総合問題 演習Course D」
		単位数	2単位	副教材	

学習目標 英語の語法知識の基礎的な確認を行い、語法の知識と適切に関連づけて英文を理解し、語法・文法などを実際に使えるようにする。

学習方法
 ○ 授業における課題に対して、自ら考える活動を行います。
 ○ 授業においては英語専用の提出ノートを利用します。
 ○ 家庭学習における課題を定期的に提出してもらいます。最後まであきらめずに取り組みましょう。

学習評価	評価の観点		科目の評価の観点の趣旨			
	a	関心・意欲・態度	自ら進んでリスニングに取り組み、英文を読み、内容を理解しようとしているか。予習・復習をしているか。			
	b	表現の能力	声を出して内容を考えながら音読できるか。語法の知識と関連づけて、日本語を英語に、英語を日本語に自分の言葉でなおせるか。			
	c	理解の能力	英文の大意を把握しているか。語法・文法の要点を理解しているか。単語・イディオムを理解しているか。			
	d	知識・理解	学んだ分野の内容・語法・表現・単語・熟語が身についているか。			

※ 定期テストに関しては、上記四つの観点それぞれについて学習内容に応じて適切に配分しています。

学期	内容のまとめ	単元(題材)	学習内容	評価の観点				単元(題材)の評価規準	評価方法	
				a	b	c	d			
1	Unit 1～7	動詞の時制 助動詞・態 準動詞	動詞の時制	○		○		a:時、条件の副詞節内の現在形などの理解。	<ul style="list-style-type: none"> 確認テスト 観察 提出物 中間テスト 	
			助動詞・態		○		○	b:助動詞+完了形の用法の理解ができたか。		
			準動詞		○	○		c:受動態による語法の変化が理解できたか。		
						○	○	d:場面に応じて適切な不定詞が使えるか。		
		関係詞 比較	関係詞		○			a:比較の基本が理解できたか。慣用表現を十分に使えるか。		<ul style="list-style-type: none"> 確認テスト 観察 提出物 期末テスト
			比較		○		○	b:場面に応じて適切な関係詞が使えるか。		
					○	○		c:既習単元がむらなく理解できているか。		
							○	d:場面に応じて適切な関係詞が使えるか。		
2・3	Lesson 8～15	仮定法 否定表現 疑問文・語順	仮定法			○	○	a:時、条件の副詞節内の現在形などの理解。	<ul style="list-style-type: none"> 確認テスト 観察 提出物 	
			否定表現		○		○	b:様々な慣用表現に習熟できたか。		
			疑問文・語順	○			○	c:語法の変化が理解できたか。		
				○		○		d:場面に応じて適切な構文が使えるか。		
		動詞の語法 名詞・代名詞の語法 形容詞・副詞の語法 前置詞・接続詞	動詞の語法	○		○		a:主語の違いに応じた言いかえができるか	<ul style="list-style-type: none"> 確認テスト 観察 提出物 期末テスト 	
			名詞・代名詞の語法	○	○			b:代名詞の用法の理解ができたか。		
			形容詞・副詞の語法	○		○		c:様々な慣用表現に習熟できたか		
			前置詞・接続詞	○			○	d:場面に応じて適切な前置詞が使えるか。		